

「卒業する人々に」  
櫻の花ちりくくにしも  
わかれ行く 遠きひとり  
と 君もなりなむ

〔春のことば〕  
釈 遥空

国学院大学 令和6年3月20日(水・祝) 定期号(毎月20日発行) 1部20円  
【発行】国学院大学 【編集】総合企画部広報課 〒150-8440 東京都渋谷区東四丁目 【電話】03(5466)0130 【FAX】03(5466)0528

祭儀 ■ 入学奉告祭 4月1日(月) 午前10時 仮殿



## 学びを糧に それぞれの 未来へ

学位記授与式

国学院大学では、令和5年度(132期生)に大学院79人(博士前期課程70人、博士後期課程9人)が修了を迎え、16人が所定単位修得退学となった。5学部では2285人(文学部798人、経済学部500人、法学部455人、神道文化学部187人、人間開発学部345人)9月卒業生を含む)、専攻科では29人、別科では8人の合計2417人が学びを修め、それぞれの未来へ向かい本学を旅立った(人数は3月13日時点)。

大学院学位記授与式は3月19日、渋谷キャンパス常磐松ホールで行われ、5学部と専攻科・別科の卒業式は同日にランドプリンスホテル新高輪「飛天」(東京都港区)で挙行。卒業証書、学位記、修了証書の各授与式は渋谷キャンパス・たまプラーザキャンパスへ移動して行われた。卒業生たちは、恩師や友人らと集い、思い出話などに花を咲かせ、学び舎を後にした。

針本正行学長はじめ機関長らは、コロナ禍に直面しながらも勉学に向き合った修了生・卒業生をたたえ、変革の絶えない社会の中でも前向きに歩んでほしいと、旅立ちを祝し、エールを送った。

一方で、3月末で定年退職を迎える教職員は4人。そのうち2人がキャンパスでの思い出を振り返り、「惜別の言葉」を寄せた。

卒業生へのインフォメーションは6面

## 未来への飛翔を心から言祝ぐ

学長 針本正行



ご卒業おめでとうございます。所定の課程を修めて輝く未来へ飛翔される皆さんを心から言祝ぎいたします。

皆さんの学生生活は、新型コロナウイルス感染症という未曾有の災禍と共にありました。大学は、初めて本格的にオンライン授業を導入し、試行錯誤を重ね、学びを継続させました。また、感染症は課外活動にも困難をもたらしました。皆さんは新しい授業形態に柔軟に対応し、感染防止に努めながら課外活動にも積極的に取り組まれました。この数年間は、苦難の連続であったろうと思いますが、皆さんはこのような環境下にあっても、主体性をもってやるべき

ことに真摯に取り組む、着実に成果を挙げられました。学長として、あらためて敬意を表します。

さて、コロナ後の世界はかつてないスピードで変化しています。なかでも情報技術の革新はめざましく、生成系AIが人の働き方や生き方に大きな影響を与えています。近い将来AIは人間の仕事の多くを代替するとも言われています。しかし、皆さんはコロナ禍における学生生活を経て、人と人が直に触れ合い、学び合うことの大切さ、かけがえのなさを実感されたはず。限りある命や人生についても考える機会を得たのではないのでしょうか。自ら考え行動することによって、変革の絶えない厳しい時代を生き抜く力も養われたことと思います。これから歩みはじめる社会において、いかなる課題が突き付けられようとも、皆さんは、他者と交わり、協議しながら、決して逃げることなく解決の道を探求してほしいと思います。

卒業後も日々新たな学び、自己創造に挑み、一人ひとりが自己実現を果たされることを願ってやみません。

## みはるかすもの

東京マラソン2024が開催され、多くの市民ランナーが汗を流した。冬を越え、外で走るのが楽になる暖かい春がやってきた。多くの市民ランナーを鼓舞してきたのがジャーナリストのクリストファー・マクドゥーガル氏による『BORNTORUN 走るために生まれた』(近藤隆文訳、NHK出版)だ。メキシコの「走る民族」タラウマラ族に魅了された著者は、文明化されすぎたランニングの世界に対し、人間は走るために進化してきたと論を立てた。走ることをナチュラルなものへ回帰させる筆致でベストセラーとなった。一方で、同書

著者ダニエル・E・リーバーマン氏は、後の著書『運動の神話』(中里京子訳、早川書房)で反省気味だ。人間は走るために進化してきたという本を読んだ読者が、ランニングは健康と幸福の鍵であり、野生に近い形がさらによいとして裸足のランニングを推奨するようになったと、『BORNTORUN』の影響に言及しつつ、「だが幸いなことに、大半のランナーは単に走ることに情熱を注いでいるだけだ」と人間の野生を巡る理想像の脆弱さも指摘する。走る行為が人間の心身と社会の姿を映し出すことが、両者の語りから見えてくる。冷静なリーバーマン氏も、適度で楽しい運動はよいものだとして認めている。生活リズムが荒れがちな新年度も間もなくだ。自分の身体を見つめ直す際、軽いランニングはひとつの手段かもしれない。

卒業おめでとう

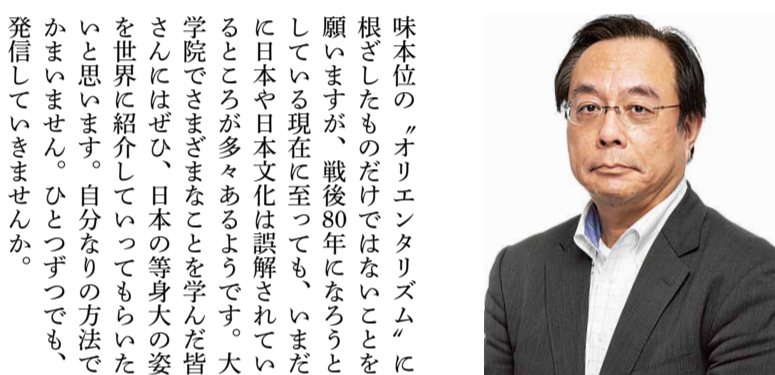
等身大の日本を世界に

大学院委員長 佐藤長門

国学院大学大学院博士前期課程修了者70名、後期課程所定単位修得者16名、そして博士号取得者9名の皆さん、おめでとうございませ

令和5年の世界は、ロシアによるウクライナ侵攻に終息の兆しが見えず、新たに10月にはパレスチナのガザ地区を実効支配してきたハマスによるテロに端を発したイスラエルの同地区攻撃が起こるなど、戦火が絶えない1年でした。その一方、日本の新型コロナウイルス感染症は、5月に季節性インフルエンザと同じ感染症法上の5類に移行し、人々の生活もようやく「日常」を取り戻しつつあるように思います。

全球的なパンデミックを引き起こしたコロナ禍にあっても、世界経済は存外拡大・成長していたようですが、ひとり日本経済だけはバブル崩壊からの「失われた30年」が継続し、人々の給料はほとんど上昇しないまま、とうとうGDPもドイツに抜かれて世界第4位に転落してしまいました。このように、国内経済は停滞したままの状況なのですが、驚くことに昨年のインバウンド数はコロナ禍以前の水準とほとんど変わらなかつたといえます。こんな停滞した日本のどこに、外国人の心は魅力を感じているのでしょうか。



佐藤長門

味本位の「オリエンタリズム」に根ざしたものでないことを願いますが、戦後80年になろうとしている現在に至っても、いまだに日本や日本文化は誤解されているところが多々あるようです。大学院でさまざまなことを学んだ皆さんにはぜひ、日本の等身大の姿を世界に紹介していつてもらいたいと思います。自分なりの方法でかまいません。ひとつずつでも、発信していきませんか。

「言葉の力」を大切に

文学部長 矢部健太郎

皆さんが入学した2020年、新型コロナウイルスという世界的な災禍が襲来しました。長い受験生活を耐え抜き、ようやく迎えた春であったはずなのに、また新たな忍耐を強いられた日々。その強烈な思い出は、苦い記憶として皆さんが共有するところでしょう。

「言葉」といわれるように、「言葉には魂が宿る」というのは、古来より日本人が有した感性です。ポジティブな言葉を発すればポジティブに、ネガティブな言葉を耳にすればネガティブになる。たった一言が人の心を傷つけることもあれば、たった一言が人の心を温めることもある。もし、皆さんもそう思うのであれば、オ



矢部健太郎

皆さんが入学した2020年、新型コロナウイルスという世界的な災禍が襲来しました。長い受験生活を耐え抜き、ようやく迎えた春であったはずなのに、また新たな忍耐を強いられた日々。その強烈な思い出は、苦い記憶として皆さんが共有するところでしょう。

「言葉」といわれるように、「言葉には魂が宿る」というのは、古来より日本人が有した感性です。ポジティブな言葉を発すればポジティブに、ネガティブな言葉を耳にすればネガティブになる。たった一言が人の心を傷つけることもあれば、たった一言が人の心を温めることもある。もし、皆さんもそう思うのであれば、オ

ンラインなどデジタルな環境でも、対面というアナログな環境でも、できるだけポジティブな言葉、温かく、優しい言葉を発するように心がけてください。文学部を卒業する皆さんには、「言葉の力」を大切に、優しい世界を作り上げる責務があり、そのスキルを大学で身に付けたと思うのです。皆さんのこれからの日々が、幸せで充実したものになることを心から願っています。ご卒業、誠に

危機の経験を心の支えに

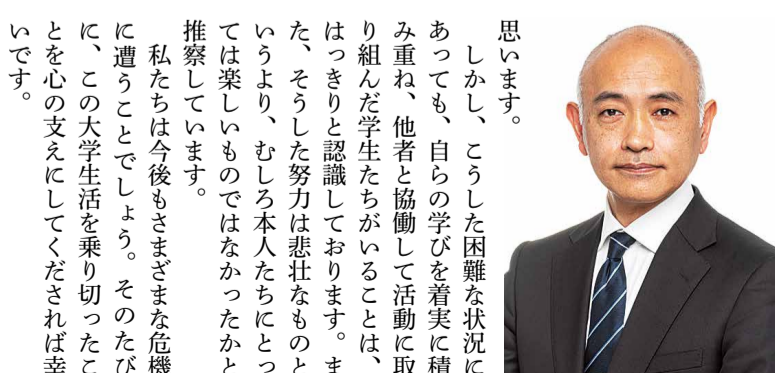
神道文化学部長 黒崎浩行

ご卒業を心よりお祝い申し上げます。皆さんの多くが入学した令和2

年は、ちょうど新型コロナウイルス感染症が拡大を始めた時期にあたりました。全面的なオンライン授業の導入、課外活動の停止、マスク着用や手洗いなど感染予防策の徹底によって、入学前に期待していたのとはまったく異なる大学生活を経験してきたことと思います。

令和5年になって感染症法上の位置づけが5類に変わり、さまざまな対策が緩和された結果、人の移動や街のにぎわいなど、コロナ禍以前の状態に戻ったかのように感じられます。

全国各地で行われる祭りもそうでした。コロナ禍の間は中止、あるいは神職・総代により神事のみが行われていたところでも、徐々に復活していききました。ただ、以前から進んでいた人口減少や、頻発する自然災害の影響もあり、継続・復活には多大な困難さが伴っていました。



黒崎浩行

神道文化学部の特色である学部主催行事も大きな影響をこうむりました。観月祭は令和2年のオンライン配信、3年の中止、4年の観覧者数制限を経て、5年にはほぼ元の形に戻りました。しかし、成人加冠式は中止したままです。これらの行事に参加することを期待していた皆さんには申し訳なく

学ぶ姿勢を忘れずに

人間開発学部長 太田直之

ご卒業おめでとうございます。国学院大学で過ごした学生生活は皆さんにとってどのようなものだったでしょうか。大学入学がCOVID-19の感染拡大とぶつかり、思い描いていた学生生活が送れずに、苦しさや悩みを抱えたこともあったでしょう。

しかし、困難な状況の中において、多くの課題に取り組みながら自身の学びを進め、少ない機会を生かして仲間を作ったり、自分なりの楽しみを見つけたりして、新しい環境に適応しながら学生生活を楽しく皆さんの姿はとて頼もしく、我々教員にとっても大きな励みとなりました。これまでの常識が通じない状況を経験し、これを克服したことは皆さん自身にと

っても大きな糧となっており、皆さんの人生に生きてくることでしょう。現代は大きな変革の時代と言われます。COVID-19の世界的なパンデミックも、ロシアによるウクライナ侵攻も、ジャニーズ事務所 の消滅も、数年前まではほとんどの方が予想もしていませんでした。



太田直之

こうした社会を生き抜いていくためには、変化に対応するのはもちろん大切ですが、変化の渦に流されないようにしばしば立ち止まり、自分自身の軸となるものを再確認することも重要です。その時、国学院大学の建学の精神たる神道精神に基づく理念である、「主体性を保持した寛容性と謙虚

さ」という言葉をぜひ思い出してください。変化に対応するにはさまざまな価値観を受け入れ柔軟に変わっていきける寛容さと謙虚さが求められますが、移ろいゆくものに流されて自分自身を失わないため、主体性を保持することも重要です。

大学で得た学びを基盤として、社会にでも学ぶ姿勢を失わず、自分を磨き続けてください。最後に、皆さんの人生に幸多からんことを、心より祈ります。

一方で、時代の閉塞感とともに

「言葉には魂が宿る」というのは、古来より日本人が有した感性です。ポジティブな言葉を発すればポジティブに、ネガティブな言葉を耳にすればネガティブになる。たった一言が人の心を傷つけることもあれば、たった一言が人の心を温めることもある。もし、皆さんもそう思うのであれば、オ

ンラインなどデジタルな環境でも、対面というアナログな環境でも、できるだけポジティブな言葉、温かく、優しい言葉を発するように心がけてください。文学部を卒業する皆さんには、「言葉の力」を大切に、優しい世界を作り上げる責務があり、そのスキルを大学で身に付けたと思うのです。皆さんのこれからの日々が、幸せで充実したものになることを心から願っています。ご卒業、誠に

ご卒業おめでとうございます。国学院大学で過ごした学生生活は皆さんにとってどのようなものだったでしょうか。大学入学がCOVID-19の感染拡大とぶつかり、思い描いていた学生生活が送れずに、苦しさや悩みを抱えたこともあったでしょう。

こうした社会を生き抜いていくためには、変化に対応するのはもちろん大切ですが、変化の渦に流されないようにしばしば立ち止まり、自分自身の軸となるものを再確認することも重要です。その時、国学院大学の建学の精神たる神道精神に基づく理念である、「主体性を保持した寛容性と謙虚

さ」という言葉をぜひ思い出してください。変化に対応するにはさまざまな価値観を受け入れ柔軟に変わっていきける寛容さと謙虚さが求められますが、移ろいゆくものに流されて自分自身を失わないため、主体性を保持することも重要です。

大学で得た学びを基盤として、社会にでも学ぶ姿勢を失わず、自分を磨き続けてください。最後に、皆さんの人生に幸多からんことを、心より祈ります。

# 卒業おめでとう

## 社会を利用するために継続的な学びを

経済学部長 星野 広和

ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。皆さんはコロナ禍での入学を経験されました。未曾有の疫病により、オンライン授業や3密の回避など対面的な接触やコミュニケーションは薄れ、充実した学生生活とは必ずしもいえなかったことでしょう。しかも、4年前に経済学部の門を叩いた皆さんは、カリキュラム改定により卒業論文(卒業レポート)が必修になり、この1年間慣れな研究に我慢強く取り組んでこられました。しかしながら、皆さんはこの間の大きな制約や苦勞を克服し、見事に成長されました。皆さんの学びと努力に敬意を表します。

世界を見渡せば、感染症の蔓延、自然災害の増加、紛争の勃発など数多くの解決困難な諸問題がもたらした発生し続けています。そのような問題に対して、経済学や経営学を含む社会科学という学問は、大きな貢献ができていないのではないかと考える人が多いように思います。しかしながら、今後のウイズ・コロナやアフター・コロナにおいて、日本経済や世界経済の再成長および企業業績の回復には、経済学や経営学の貢献が必ず不可欠です。

卒業をもって学びが終わるわけではありません。英語で卒業式は commencement といいますが、commence の語源は古フランス語



の「始める、開始する」という意味です。学びに卒業はないのです。卒業を契機に新たな学びの再スタートを切ってください。皆さん一人ひとりの継続的な学びの努力が課題解決の糸口となり、何より人間社会の幸福に結びつくことを期待します。

最後に、健康にはくれぐれも留意し、充実した社会人生活を送られることを心よりお祈りします。ご卒業おめでとうございます。

## 「地図なき時代」を進む皆さんへ

法学部長 菊田 真司

ご卒業おめでとうございます。皆さんが大学生活を過ごしたこの4年間は、振り返ってみると、大きな変動の時代として記憶されるかもしれません。コロナ感染症の中でさまざまな価値の見直し、2022年に始まったウクライナ戦争や2023年に発生したガザ紛争などの国際秩序の変動、そして2022年末から急激に進化した生成型AIの発展など、社会のさまざまな面で、これまででは考えられないような変化が相次いで起こりました。さらに、予想を超えた速さで進展するグローバルな気候変動や日本の少子化も相まって、皆さんがこれから進んでいく未来は、今までの常識がもた

や通用しない時代になっていくでしょう。

皆さんは、この4年間で、それぞれの専門分野に関する最新の知識を学んでこられたと思います。しかし、最新の知識といえども、いつかは必ず時代遅れになります。まして、これまでの常識が通用しない世界では、その陳腐化の速度も速いかもしれません。しかし、恐れることはありません。皆さんが大学で学んだものは、単なる最新の知識だけではなく、そこにたどり着くための方法であるからです。

インターネットで急速に拡大した情報の海の中から確かな情報を見つけて出す方法、その情報を吟味



し自分が必要とする知識へと練り上げていく思考法、他人との協同作業による思考の深め方、その前提となる、他者との対話を可能にする倫理。大学で身につけたこれらのものは、まさにこれからの「地図なき時代」を進んでいくときにこそ、真価を発揮します。

この不透明な世界の中で、大学で学んだ方法を手に、皆さん一人一人が大いなる未来を切り開いて行かれることを期待しています。

## 「常の如し」をかみしめて

専攻科長(代行) 松本 久史

専攻科を修了された皆さん。まことにおめでとうございます。教員を代表して心からのお祝いを申し上げます。

皆さんの入学直後の令和5年5月には、コロナ対策が2類から5類へと変更になり、徐々にではありますが、以前の生活に戻ってきました。皆さんは大学における日々の講義で研鑽を積まれると同時に、並行して神社実習をやり遂げられ、心身ともに大変な努力を要したことでありましょう。1年間という凝縮した時の中の体験は、今後の皆さんの神明奉仕にきっと役立つことと確信しております。さて、近年話題の「ChatGPT」

をはじめとした、生成型AIの成io長は日進月歩であり、わたしたちの「学び」の意義について根本的な問いかけが迫られています。これからはAIにもできてしまうことではなく、生身の人間にしかできないことがますます重要になってきています。まさに、皆さんの誠心誠意を込めた神社へのご奉仕こそ、AIにはできない大きな価値を持っているのではないのでしょうか。

歴史的な史料をひもといた時、祭礼の記録や社家の日記の中で「常の如し」と記録されている場合があります。神道の歴史を研究する時は、特別な出来事がないのがっかりしてしまいますが、コ



ロナ禍や世界的な戦乱に直面している現代社会から顧みると、また別の見方もできそうです。「常の如し」、それを守ること、日々の積み重ねを継続することがいかに大切なことか、現在こそ痛切に感じられる時なのではないでしょうか。皆さんの1年間は、いわば「非日常」であったかもしれませんが、今後の「常の如し」を築くために不可欠な時であったのではないのでしょうか。

## 「清明」「正直」「和睦」の心を大切に

別科長 藤本 頼生

修了を心よりお祝い申し上げます。修了生の皆さんが昨年ないし一昨年に入学した際は、まだ新型コロナウイルスの感染症法上の取り扱いは5類に変更される以前でした。そのため神社での実習生活も現在とは大いに異なる状況であったと思います。そのコロナ禍での変化を実習生として神社の社頭で直接体験されたことは、今後の神社でのご奉仕においても大いに糧となることでしょう。

修了生の皆さんが別科生として体験された神社での実習生活は、I類・II類の別による修学期間の差はあれ、さまざまな苦勞の連続であったと思います。ゆえに各々が懸命に神明奉仕と学業との両立

に取り組み続け、今日の修了の日を迎えられたことを心よりたたえたいと思います。このたびの修了の喜びとともに、別科で経験してきた実習等の日々を誇りを持ち、今後の務めに役立ててほしいと思います。

「正直の頭に神宿る」とは、『倭姫命世紀』を原文とする神道の言葉ですが、神は正直な心を持ち、少しでも前向きに進もうとする人々を守るといふ信仰を示した言葉です。これから神社に奉職され、一神職として、神々を敬い尊ぶ道に進まれる修了生の皆さんにとっては、まさに「明き清き誠の心」を持って氏子や住民の方々と柔らかなコミュニケーションを図る



という「睦み和らぐ」ことを大事にすること、また何よりも増して「清浄」「正直」を尊び、祭祀にそしむことが、今後肝要になってゆくでしょう。

別科で学んだ皆さんが「清明(浄明)」「正直」「和睦」という、神道で大切に考える方を日常の務めとして実践され、ぜひとも自ら進んで世のため人のために尽くす立派な神職になっていただきたいと思ひます。

# キャンパスと Time to say goodbye to campus 別れの時

## 退職教職員から惜別の言葉

この3月をもって本学を去る方々の中から、定年退職を迎える2人の教職員に、学生、教職員への「惜別の言葉」を寄せてもらった。

大学4年の師走のある朝、卒業論文を提出した後の気分は晴々しい解放感ではなかった。卒業後の進路が決まっていなかったからである。教務課を出て何となく就職課に向かうと、学部事務員公募の求人票が目にとまった。見ると、4年制大学卒の女子でも応募可能なまれな募集である。当時は男女雇用機会均等法などない時代であるから「千載一遇のチャンス!」と思い応募した。



### 28+15年の職員生活

図書館事務課(たまプラーザ)主幹 川島富貴子

漢文学資料室の配属になり、日本文学専攻であった私は、漢字ばかりの世界で当初は暗中模索の毎日だった。それでも漢文の先生方や、大学院生・学生さんたちに支えられながら28年間勤めることができた。その後は事務局に移り、教学事務部や図書館事務課を経て15年、この春定年を迎えた。

職員として大学に残れたことは、誠に意義深くありがたいことであった。学生時代の人間関係を今に至るまで維持できたし、多くの先生方・職員の方と出会えた。そしてたくさんの学生さんたちと交流できた。今、全ての方への感謝の想いと、晴々しい気持ちで職員を卒業できる幸せをかみしめている。

私は国学院大学には二度お世話になっております。最初は1983年から1994年3月末まででして、11年間お世話になりました。その後、別の大学を転々としまして2012年の4月1日に法科大学院教授として国学院に戻ってまいりました。一度退職した教員がまた戻ってくるというのはあまり例のないことかと思いますが、これも国学院の懐の深さを表すものかと思えます。



### ありがとうございますございました

法学部教授(特別専任) 佐藤彰一

法科大学院が廃止となり、法学部に異動したあとも、「法と社会参加」という科目を設置していただき、私の最も関心のある話を学生にできたことは教員として幸せでした。

学内行政的なことにはまったく寄与しておりませんが、学外ではテレビや新聞などの取材に応じて国学院の名前を大いに宣伝させていただきました。研究者としてそして教員として良い時間を過ごさせていただいたことに感謝申し上げます。

これからも国学院大学のますますの発展を祈念して大学を去ります。

### 教職員人事 (3月13日現在)

#### [退職]

- ◎**定年**
- ◆法学部◇教授(特別専任)▷佐藤彰一
- ◆法人◇専任▷白川博一(参事)
- ◆大学事務局◇専任▷川島富貴子(学術メディアセンター事務部図書館事務課〈たまプラーザ〉主幹)▷丸山典子(学術メディアセンター事務部図書館事務課〈文学部資料室〉主査)
- ◎**自己都合**
- ◆経済学部◇教授▷金子良太

- ◆法学部◇教授▷上神貴佳◇准教授▷佐藤俊輔
- ◆人間開発学部◇教授▷田村学
- ◆大学事務局◇専任▷茂木奈津子(国際交流事務部次長)▷澤井隆(学術メディアセンター事務部図書館担当次長)
- ◎**任期満了**
- ◆文学部◇助教▷大日方一郎
- ◆大学事務局◇嘱託▷村山こころ(学生事務部学生生活課保健室嘱託〈保健師〉)

以上、令和6年3月31日付

### 読者アンケート

本紙へのご感想をお待ちしています

「國學院大學学報」では、読者の皆さまからのご意見・ご感想を募集しています。今後の紙面作りにおいて大切に活用させていただきますので、右(二次元コード)のフォームから、ぜひご協力をお願いいたします。



〒162-8501 東京都杉並区高井戸 1-1-1 国学院大学 学術メディアセンター 読者アンケート係 (TEL:03-5466-0130)

### 学問ノ道

第58回

## 教科書編修問題と国学院の面目

### —学問ノ神聖ヲ保ツベキ國學院—

創設からほどなく財政の困窮へと陥った皇典講究所は、その後、約10年におよび経営の危機的状況下にあった。このかん山田顯義、松野勇雄、國重正文ら歴代は、それぞれ事業綱領を掲げて頹勢の挽回を企図したが、そこには、いずれも書籍などの編修・刊行が盛り込まれるという共通点が存在した。とりわけ「国体および固有倫理にかんする教科書編纂」(明治23〜1890年)や、「教科書編纂を継続拡張」(明治26年)と示されたごとく、学校教育で用いる教科書(教科用図書)を皇典講究所ないし国学院として編むことは念願であった。

そうしたなか明治29年に佐佐木高行を所長・院長に迎えて経営の刷新が図られると、同36年には事業拡大にも目処がついたものか、それまで国学院の所轄であった編輯部が経営分離されている。かくして、教科書の編修はふたたび計画の俎上に上ることとなった。

ところで、明治二十・三十年代当時、教育産業とりわけ教科書の刊行は、巨大なマーケットと化していた事実を見過ごしにはできない。明治37年の参考値ながら、修身・日本歴史・地理・国語などの国定教科書の発行許可部数は約2218万部ともいわれている。背景には、明治19年より教科書検定制度が開始され

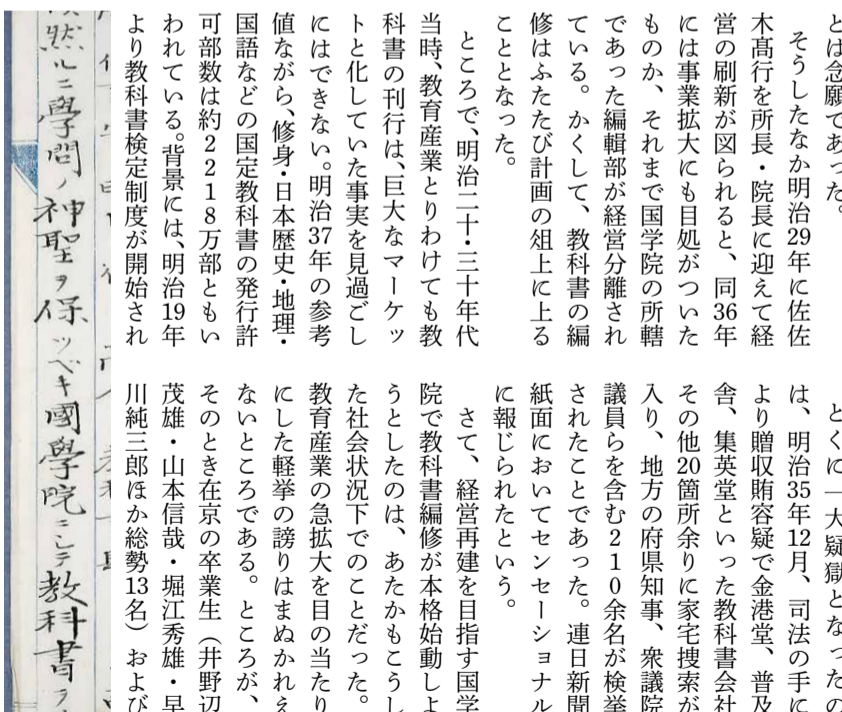
たが、同制度下では教科書の採択そのものは府県ごとの統一採択の方式(文部省検定済み教科書中から府県単位の教科書図書審査委員会が審査のうえ採択決定)を採用しており、いったん採択されれば向こう4年間の販売部数が保証される、教科書会社にとつてうま味の多い仕組みとなっていたことがある。そのため教科書会社と審査委員とのあいだに贈賄の腐敗が蔓延することも必然(?)というべきで、実際、検定制開始の2年後には早くも東京府で小学読本教科書の採択をめぐる疑惑が生じている。

とくに一大疑獄となったのは、明治35年12月、司法の手により贈賄容疑で金港堂、普及舎、集英堂といった教科書会社その他20箇所余りに家宅捜索が入り、地方の府県知事、衆議院議員らを含む210余名が検挙されたことであった。連日新聞紙面においてセンセーショナルに報じられたという。

さて、経営再建を目指す国学院で教科書編修が本格始動しようとしたのは、あたかもこうした社会状況下でのことだった。教育産業の急拡大を目の当たりにした軽拳の誇りはまぬかれえないところである。ところが、そのとき在京の卒業生(井野辺茂雄・山本信哉・堀江秀雄・早川純三郎ほか総勢13名)および

院友会の人びとらが、明治36年9月8日、教科書編修・刊行計画への反対と中止の建白書を佐佐木所長・院長へと提出した。「國學院ノ名ニテ一切教科書ヲ編纂セザルコトハ、御院ノ主義ニテ候ヒシ事ハ、嘗テ二三ノ教科書肆ヨリ院名ニテ教科書ヲ編成セムト願ヒ出デタル際、御院当局者ノ明言セラレタル次第ニ候」と始まり、途中「学問ノ神聖ヲ保ツベキ國學院ニシテ教科書ヲ編成セラレ候テハ、内情ハトモアレ、ソノ結果ハコノ賤劣ナル教科書肆ノ群ニ入り」や「國學院ニトリテ非常ナル収入トナルニモセヨ、教科書ヲ學院ノ名ニテ編成スルコトハ、今日ノ実況上甚ダ賤劣ニ見受ラレ候」と歯に衣着せぬ内容である。結局、このうち国学院としての教科書編修・刊行の形跡はみられないので、この建白の存在も手伝つてか、計画は沙汰止みとなったらしい。

こうして教科書編修の計画は見直され、「学問ノ神聖ヲ保ツベキ國學院」の体面は保たれた。その際、心ある国学院関係者たちが立場の垣根を越えて危機感を共有し、提言をおこなったことは特筆大書に値する。この春、国学院大学は2400名の卒業生・修了生を送り出し、教職員中にも退職を迎える方々がおられるが、引き続き国学院大学の行く末を見守り続けていただくことを切に望んでやまない。



「國學院編修教科書問題ニ就キテノ建白書」(部分)

#### 研究開発推進機構

助教(特別専任) 比企貴之

大学院博士後期課程 9人が課程博士号

大学院博士後期課程を修了する9人に対して、博士号が授与される。対象者氏名、学位、論文題目、主査、副査は別表の通り。

(敬称略)

Table with 5 columns: 氏名, 学位, 論文題目, 主査, 副査. Lists 9 doctoral candidates and their supervisors.

所属別132期卒業生・修了生数(3月13日時点)

◎大学院◆博士課程前期修了
◇文学研究科52人▽神道学・宗教学専攻8人▽文学専攻20人▽史学専攻24人◇法学研究科▽法律学専攻9人◇経済学研究科▽経済学専攻9人◆博士課程後期修了◇文学研究科9人▽神道学・宗教学専攻2人▽文学専攻6人▽史学専攻1人◇法学研究科▽法律学専攻0人◇経済学研究科▽経済学専攻0人◆博士課程後期所定単位修得退学◇文学研究科15人▽神道学・宗教学専攻2人▽文学専攻7人▽史学専攻6人◇法学研究科▽法律学専攻1人▽史学専攻1人(3年次卒業3人を含む)▽法律専攻1人(別科合計8人)▽神道専修Ⅱ類7人

新卒業・修了生の資格取得人数(3月13日時点)

令和5年度卒業・修了生(9月卒業含む)のうち、各種資格を取得した人数は次の通り。
◆神職▽明階検定合格・明階授与27人(学部)▽明階検定合格・正階授与119人(専攻科・学部)▽正階検定合格・正階授与7人(別科神道専修Ⅱ類)▽権正階検定合格・権正階授与1人(別科神道専修Ⅰ類)◆博物館学芸員11人

若木育成会からの表彰

若木育成会(森伸一会長)は、令和5年度卒業・修了生で優秀な成績を修めた次の学生を表彰する(敬称略)。
※は3年次卒業
◆文学部▽千田幸実(外文)、山田恵生(史)◆法学部▽小野菜奈、清水匠※、西山綾乃※、最上奏羽◆経済学部▽熊谷実咲(経営)、鳥羽みゆ

神社界からの表彰

神職課程に学び、成績優秀な令和5年度卒業・修了生に対して神社界から次の各賞が贈られた(敬称略)。
◆神宮大司賞▽鈴木博明(神専攻)▽荒嶽敏幸(神文)▽和田朋之(同)
◆神社本庁統理賞▽佐々木悠

全国保育士養成協議会からの表彰

一般社団法人全国保育士養成協議会は、会員校の令和5年度卒業生で優秀な成績を修め、保育士としての活躍が期待される学生を表彰している。本学では次の学生が対象となった(敬称略)。
◇日比谷麻理香(子支)

「卒業おめでとう」が届きます

大学院の新修了生・所定単位修得退学者には、本学から「オリジナル図書カード」と「オリジナル一筆箋」、5学部・専攻科・別科の新卒業生・修了生には、本学から「オリジナルペンケース」、若木育成会からは、「オリジナル名刺入れ」を贈ります。



国学院大学 院友会

へようこそ!

国学院大学の同窓会



国学院大学の卒業生は、「院友」と称され、一般財団法人国学院大学院友会(吉田茂穂会長)が主催。昭和41年(1966)に設立された。現在は、全国の各支部でも公益事業などを展開しています。また、同窓会報である「院友会報」の発行、院友相互の交流を深める「院友大会」や「新年院友交歓会」を行っています。さらに、院友の活動拠点となる「院友会館」の運営も行っています。

国学院大学院友会の歩み

明治20年「水穂会」結成が原点

明治15年に国学院大学の母体・皇典講究所が設立され、20年にその卒業生が「水穂会」を結成したのが院友会の原点です。23年に「国学院」が皇典講究所の教育機関として設置され、27年にその卒業生によって「水穂会」とは別に「院友会」が組織されました。その後、2つの会が共に活動するようになり、神職関係の「教友会」も昭和7年に加わり、「院友会」として統一されています。

院友会館と財団法人の設立

院友の団結は強く、各地・職域で活発な活動が続けられました。昭和6年には財団法人となり、7年には初代会長・宮西惟助氏の推進によって建築された「院友会館」は本会活動の拠点となり、卒業生・在学生・教職員の会合などにも盛んに活用されました。その後、第9代・小



院友会HP

林武治会長のもと62年4月には現在の新会館が竣工しました。
◆地域発展の使命を
新しい会館の完成とともに、全国の院友の間に組織の強化・活動の活発化への新たな息吹がみなぎり始めました。会館は、院友の活動拠点としてのみならず、学術・文化・芸術活動の場としても利用され、若い世代の会員の協力により、本会が飛躍発展する機運が興り始めました。さらに、国際交流や学術・文化教育への振興・助成活動に力を注ぐ計画も準備、母校の発展に加え地域の発展にも資する使命を發揮しています。
5月25日(土)には、年に一度開催している同窓会の院友大会を開催します。ぜひご出席ください。
院友会事務局
☎03・3400・7781

# インフォダイジェスト

## 校 友 課

### ◎住所変更したら連絡を

ホームカミングデー等のご案内をさせていただきます。卒業後に住所・氏名・電話番号・メールアドレス・勤務先などに変更があった場合は、国学院大学HP（卒業生⇒住所変更などのご連絡）またはメール・電話・はがき・FAXで校友課に連絡をお願いいたします。

### ◎各種調査・個人情報について

本学が電話・郵便物などで院友の皆さまの個人情報について調査する場合は、「渋谷キャンパス所在地および国学院大学校友課名」で実施します。本学と一般財団法人国学院大学院友会（以下、院友会）は院友の皆さまの個人情報を共同で利用させていただいており、各種発送物が届出住所に配達できない場合は校友課および院友会から電話でお問い合わせする場合がございます。郵便物・電話などで不審な点がございましたら回答せず、校友課までお問い合わせください。

#### ☎校友課

(☎03・5466・0131、☎03・5466・0185、  
✉soumu-kouyu@kokugakuin.ac.jp)

## 学 生 生 活 課

### ◎日本学生支援機構奨学金を返還する方へ

日本学生支援機構（JASSO）奨学金の貸与者は、次の要領で返還を円滑に行ってください。

①住所・氏名・勤務先・連帯保証人などに変更があった場合は、速やかにJASSOへ連絡してください。その際は奨学生番号が必要となります。「返還確認票」「返還のてびき」は返還が完了するまで大切に保管してください。

②返還困難な状況が生じた場合は、減額返還や返還期限猶予を願い出ることができますので直接JASSOに相談してください。

※上記の手続きは、スカラネット・パーソナルで出願可能です。問い合わせは下記相談センターへ

#### ☎日本学生支援機構奨学金相談センター

(☎0570・666・301〈ナビダイヤル〉)

## 就職担当3課 (キャリアサポート課・教職センター・たまプラーザ事務課)

### ◎卒業後のご協力を、進路未決定者は相談を

新卒業生の皆さんには、進路の別を問わず在学生の就職活動支援（OB・OG訪問など）にご協力をお願いします。また、進路未決定の方には継続して相談に応じ、教員求人は卒業後も紹介しています。お気軽にご相談ください。

#### ☎キャリアサポート課 (☎03・5466・0151)

教職センター (☎03・5466・0152)

たまプラーザ事務課 (☎045・904・7707)

## 教 務 課

### ◎証明書の発行方法

各種証明書の発行方法は、①学内の証明書自動発行機（在学当時の学籍番号とパスワードを使用）②郵送③窓口④コンビニエンスストア発行の4通りです。①は即時発行、②③は原則として申請日から5業務日後の発行（郵送の場合は発送）、④については本学HP（卒業生⇒証明書発行）に詳細を掲載しています。英文成績証明書は約1週間後の発行または発送となります。

※休業期間や行事、機器メンテナンスなどで発行・発送に時間を要する場合がありますので、余裕をもった申請をお願いします

※申請時には身分証明書（健康保険証や運転免許証など）が必要となります。氏名などに変更があった場合は申請時に戸籍抄本（写）を添えてください

料①～③は1通500円（郵送発行は別途送料）

④は1通600円（別途印刷代1枚60円）

#### ☎教務課 (☎03・5466・0135)

たまプラーザ事務課 (☎045・904・7721)

## エクステンション事業課

### ◎オープンカレッジを開講しています

エクステンション事業課では、生涯学習の場として、神道・文学・歴史などの講座によるオープンカ

レッジを開講しております。令和6年度は全講座対面で、実技講座「書道」を含めた計29講座開講いたします。

院友には、入会金5000円を3000円とする割引制度があり、オープンカレッジの会員には、当課主催の各種講座をご案内いたします。この機会に、ぜひパンフレットをご請求ください。

☎エクステンション事業課 (☎03・5466・0270)

## 図 書 館

### ◎卒業後も図書館を利用できます

卒業後も渋谷・たまプラーザ両キャンパスの図書館を利用（館内での閲覧、館外貸出、文献複写）できます。貸出冊数は和・洋書ともに5冊、日数は14日間です。遠方にお住まいの方で文献複写が必要な場合には、文書による申し込みも可能です。

図書館カウンターで申し込むと、翌年4月末まで有効の「図書館利用者カード」（両館で使用可）を発行します。

#### ☎図書館事務課 (☎03・5466・0159)

※カード発行には、運転免許証など現住所を確認できる身分証明書が必要です

## 人 事 課

### ◎格安料金で自然を満喫 厚生寮をご利用ください

国学院大学では、卒業生に対して厚生寮を格安料金で開放しています。

#### ▶ 叢隠寮 (神奈川県箱根町)

叢隠寮は故折口信夫（釈道空）博士の別荘であった叢隠居を昭和33年に大学が譲り受け、これを保存するとともに宿泊施設を増築しました。寮には良質な温泉もあり、四季折々に変化する自然の中にある快適な保養所となっています=写真。

料1泊2食付き9000円（入湯税含む）

※チェックイン15時、チェックアウト10時

申利用日の1カ月前から人事課 (☎03・5466・0105) で受け付けます。詳細は本学HPで案内しています。

#### ▶ 蓼科寮 (長野県立科町)

蓼科高原にあり、夏は近くにある御泉水自然園の散策、冬はスキーと四季折々の自然を満喫できます。また、敷地内にはバーベキュー棟もあり、多人数で楽しめます。

料1泊2食付き4000円（冬期は暖房費を別途加算）

※チェックイン15時、チェックアウト10時

申利用日の1カ月前から人事課 (☎03・5466・0105) で受け付けます。詳細は本学HPで案内しています。



ての「税額控除」のうち、いずれかの税制を寄付者が選択し、確定申告を行うことで所得税が減免されます。なお、多くの場合「税額控除」を選択すると減免が大きくなります。個人住民税については、お住まいの自治体が条例により本法人への寄付を税額控除の対象と指定している場合に限り、確定申告を行うことで住民税が減免されます。

法人=特定公益増進法人に対する寄付金として扱われ、所定の計算式に基づく限度額まで該当事業年度の損金に算入することができます。寄付金の申し込みと納付が確認できたら、本法人発行の領収書と文部科学省発行の証明書をお送りしますので、確定申告などの税務手続きを行ってください。

### ◎受配者指定寄付金

日本私立学校振興・共済事業団が取り扱う制度で、この制度を利用して私立学校へ寄付をした企業等法人は、法人税法上、支出した寄付金の全額を損金の額に算入することが認められています。

### ◎遺贈による寄付制度

「遺贈による寄付」とは、院友・在学生の父母・教職員・一般篤志家が保有されている資産の一部を、将来遺贈の形で寄付していただき、本法人の教育研究活動のより一層の充実発展のために支援をいただく制度です。

本法人では、この制度を実施するにあたり、三井住友信託銀行・三菱UFJ信託銀行と協定を結んでいます。本制度の利用を希望される場合は、総務課または最寄りの協定金融機関までご一報ください。

☎総務課寄付金担当 (☎03・5466・0111)

## 入 学 課

### ◎院友子弟等特別選考のご案内

国学院大学では、院友の子弟らを対象とした「院友子弟等特別選考」を実施しています。

本選考は、本学の学部、大学院、専攻科、別科などを卒業・修了された方の2親等以内の親族（配偶者、姻族を含む）であることが出願資格の一つとなります。その他の出願資格の詳細は、毎年5月下旬ごろに発行する「入学案内」に掲載しています。本学HP (<https://www.kokugakuin.ac.jp/admission/documentrequest>) からご請求ください。本学への進学を希望する親族の方がいらっしゃいましたら、本選考をご案内ください。

☎入学課 (☎03・5466・0141)

## 国 学 院 大 学 生 協

### ◎卒業アルバムの購入受け付け中

大学生協では現在、卒業アルバムの購入を受け付け中です。先にお送りした郵便振替用紙（渋谷・たまプラーザ店舗でも配布中）か郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用いただき、通信欄に、学部・学科・学籍番号・郵送先住所を明記の上、郵便局の窓口でお振り込みください。5月10日(金)までお振り込みを受け付け、11月ごろの発送になります。

※ご父母の方などが購入された場合、「卒業生本人が写っていない」と連絡が寄せられることがあります。写真撮影をされているか確認した上でお申し込みください

料1万3500円（消費税・送料込み）

☎振込先（加入者名）・口座番号＝国学院大学生協同組合・00150-6-501528

### ◎オリジナルスイーツや人気グッズはいかが？

大学生協では、オリジナルスイーツの「国学院どらやき」（1550円）とコロンバンとの企画による「国学院クッキー」（19枚入1380円、33枚入2580円）



左から、国学院どらやき、「こくびょん」グッズ、国学院クッキー

や、ぬいぐるみをはじめとした大学マスコット「こくびょん」グッズ、Tシャツやキャップなどの本学オリジナルグッズを販売しています。配送も承っています。

☎国学院大学生協同組合 (☎03・5466・0169 または <https://www.kgucoop.or.jp>)

# 法学会懸賞論文 6人が受賞



令和5年度の法学会懸賞論文表彰式が3月4日、渋谷キャンパスで行われた。この懸賞論文は法律・行政・政治に関するテーマで法学部学生が執筆した論文が対象。今回は応募24本(法律系15本、政治系9本)から、法学部教員による厳正な審査の結果、優秀賞2本、佳作4本が選ばれた。表彰式では菊田真司法学部長(教授)が「論文は結論の妥当性も重要だが、説得力をもってその結論を示すプロセスも大切。自分の考えを明確に表現する能力を今後の生活でも大いに生かしてほしい」と述べ、受賞者らに賞状と副賞を手渡し

た。受賞者は以下の通り(敬称略)。

◆**優秀賞**▽宮田栞里(法3)「監視型捜査の規制のあり方」▽安武進太郎(法3)「『一般意志』とはいかなる概念か」▽ジョン・ロールズの観点から」

◆**佳作**▽佐藤快音(法2)「安倍晋三長期政権―安全保障政策から見る『強さ』」▽外崎嶺河(法3)「なぜ日本の若者の投票率は低いままなのか」▽藤井洋輔(法3)「地方分権と教育改革」▽教育改革が教員の待遇改善につながる理由について」▽森川颯太郎(法4)「裁判員裁判制度における手続二分の検討」

# 経済学会 卒業論文・卒業レポート表彰 11人が受賞

	受賞者	論題
最優秀論文	内田 真由 (経営4)	ふるさと納税事業に関する財務情報公開の現状調査
	山田 湧太 (経営4)	サイバーエージェントのパラドックス的両利きによるイノベーションの創発
優秀論文	印出 悠人 (経4)	途上国の過剰人口の正体～出生率抑制の検証と展望～
	並木 俊平 (経4)	朱印ブームによる地域振興の可能性
推薦論文	磯川 里奈 (経営4)	クチコミが消費者行動に与える影響
	大関 七海 (経営4)	任天堂株式会社の企業分析～単一セグメントで戦う理由は何か～
	近 智史 (経営4)	サウスウエスト航空の競争優位性と米LCC業界での今後の展開分析
	佐藤 幸祐 (経4)	1930年代朝鮮における農山漁村振興運動の研究～『農山漁村振興功績者名鑑』の解明を通じて～
	長谷川 将真 (経4)	都心再開発と居場所がなくなるホームレス～渋谷区を事例に～
	伴 颯太 (経営4)	雇用型テレワークがさらに導入されるために必要なこと
	山本 美羽 (経4)	再生可能エネルギーによる持続可能なまちづくり



令和5年度より新たに設けられた、経済学会による卒業論文・卒業レポート表彰制度の表彰式が3月9日に、渋谷キャンパスで行われた。経済学部では今年度より卒業論文または卒業レポートの提出が必修となった。この表彰制度はゼミ活動等の集大成となる卒業論文・卒業レポートへの取り組みを称え、学生の学ぶ意欲の向上を目的としている。指導教員が推薦した卒業論文・卒業レポートに対して経済学部教員による厳正な審査を行い最優秀論文2本、優秀論文2本、推薦論文7本が選ばれた。表彰式では星野広和経済学部長(教授)が「慣れない研究活動で大変だったと思うが、皆さんが1年間努力を重ねて研究してきた姿勢や態度は、今後の社会人生活でも大いに生きるはずだ」と述べ、受賞者らに賞状と副賞を手渡した。受賞者は別表の通り(敬称略)。

# 就職活動が本格化 就活生を多方面でサポート

◆**学内合同企業説明会**  
令和6年度卒業予定者を対象とした学内合同企業説明会が2月7、8日に渋谷キャンパスで開催された。また、1月31日、2月27、28日には、オンライン形式でも同説明会が開催され、本学学生への採用意欲が高い企業が計114社参加した。

各企業による説明会では、就職活動に臨む学生が採用担当者による企業概要や選考方法についての説明に耳を傾け、志望する業界・職種選択や企業研究に役立てていた。

◆**OB・OG・内定者アドバイス会**  
企業や官公庁、自治体などで活躍する院友らが学生に就職活動についてアドバイスをするOB・OG・内定者アドバイス会が2月10日、渋谷キャンパスで開催され、延べ1200人を超える学生が参加した。アドバイス会には、学生の就職活動を後押ししようとして、全国各地から67人の院友(OB・OG)が来校。大手企業や官公庁などに内定

している4年生10人も加わり開催された。会場では、先輩たちが携わっている業務・仕事のやりがいや、選考方法などを聞いて、自身の進路や就職活動の参考にしようという熱心にメモを取る学生の姿が見られた。

◆**模擬面接指導会**  
企業の採用担当者が直接面接指導を行う「模擬面接指導会」が2月20、21日の2日間、渋谷キャンパスで令和6年度卒業予定者を対象に開催され、約90人が参加した。

指導会では、採用担当者による本番さながらの模擬面接が行われ、「自身の経験を他者がわかるように伝える工夫を」などと参加した学生に具体的なアドバイスを送られていた。



令和6年度卒業予定者は3月1日に就活解禁を迎えた。キャリアサポート課の担当者は「選考は早期化しているため、個別相談などを活用していち早く準備を進めてほしい。1、2年生にも多彩な企画を用意しているため、積極的に参加し、早めの対策を」と話す。

K:DNA——創立142年目を迎えた国学院大学の「遺伝子」…個人・個性を尊重する校風 若いエネルギーが未来を変える

## 陸上競技部 平林選手 大阪マラソン優勝 初マラソン 日本最高の快挙

大阪府庁前からスタートし、大阪市内～大阪城公園までのコースで2月25日に行われた大阪マラソン2024で、国学院大学陸上競技部の平林清澄選手（経営3）が2時間6分18秒の記録で優勝した。

平林選手の今大会における記録は、初マラソン日本最高記録を27秒、日本学生最高記録を1分29秒とそれぞれ大幅に更新し、日本歴代で7位、アジア歴代でも10位の驚異的な記録となった。

パリ五輪男子マラソン日本代表の選考レースの一つでもあった今大会には、日本代表入りを狙う実業団の強豪選手が多数参加。冷たい雨が降る悪コンディションの中、平林選手はスタート直後から先頭集団に位置し冷静にレースを進めていった。徐々に先

頭集団が絞られていく中、30km付近までは先頭集団の後方で戦況をうかがう様子だったが、32km付近の上り坂でペースを上げ先頭に躍り出ると、海外選手や実業団選手を後方に従えスピードアップ。その後もレースの主導権を一度も渡さない圧巻の走りをみせ、最後は2時間4分台の自己記録を持つステイブーン・キッサ選手（ウガンダ）との一騎打ちの末、42.195kmを制した。

平林選手は1月の箱根駅伝でも各大学のエースが集う2区で区間3位。昨年11月の全日本大学駅伝では7区で区間賞を獲得するなど同部のエースとして活躍している。



ゴールテープを切る平林選手 / 写真・月刊陸上競技

## 令和5年度学生部長賞が決定 学長特別賞に平林選手

国学院大学学生部は、令和5年度学長特別賞を1人に、学生部長賞を5団体と18人に贈ることを決定した。学生部長賞の表彰状授与式は3月9日に渋谷キャンパスで行われ、根岸毅宏学生部長（経済学部教授）から賞状が授与された＝写真。学長特別賞の表彰は今後行われる予定。

学生部長賞は、課外活動の大会・コンクールなどで優秀な成績を収めた団体・個人や、社会奉仕・文化活動において優れた実績を上げた団体・個人を表彰するもの。学長特別賞は、学生部長賞受賞者の中から特に優れた成果を上げた団体・個人に贈られる。

学長特別賞は、大阪マラソン2024で優勝、第55回全日本大学駅伝対校選手権大会で7区の区間賞を獲得した平林清澄選手

（経営3）が受賞した。平林選手からは「今回、このような賞を受賞できてうれしく思います。謙虚に驕ることなく、目標である来年の箱根駅伝で優勝できるようにチームを作り、日々精進していきます」とコメントが寄せられた。各賞を受賞した団体・個人は別表の通り（敬称略）。



### 学長特別賞

部門	受賞者	受賞理由
個人	平林 清澄（経営3）	大阪マラソン2024 優勝 第55回全日本大学駅伝対校選手権大会 7区区間賞

### 学生部長賞

部門	受賞者（団体）	受賞理由
団体	ソフトテニス部（女子）	令和5年度関東学生ソフトテニス春季リーグ戦 優勝 第43回全日本大学ソフトテニス王座決定戦 優勝 令和5年度全日本学生ソフトテニス大会 3位
	剣道部	第71回全日本学生剣道優勝大会 男子団体 3位 第49回関東女子学生剣道優勝大会 女子団体 3位
	ドリル競技部SEALS	第23回全日本チアダンス選手権大会・第21回全日本学生チアダンス選手権大会 大学生編成Pom部門Small 1位
	スポーツチャンバラ部	第30回全日本学生スポーツチャンバラ選手権大会 女子団体 優勝
	キックボクシング部	第92回全日本学生キックボクシング選手権大会&UKFチャンピオントーナメント 団体優勝・各階級個人優勝4名・個人賞受賞者4名
個人	伊藤 真央（法2）	2023年度鈴鹿市長杯全日本学生ジムカーナ選手権大会 男子個人の部 3位 2023 J M R C千葉・東京ジムカーナシリーズ第2戦 優勝
	久保田 茜（日文3） 原 千晴（中文3）	令和5年度全日本学生ソフトテニス大会 女子ダブルス 優勝
	西本 一雅（健体4） 黒須 証暉（神文3）	令和5年度全日本学生ソフトテニス大会 男子ダブルス 準優勝
	羽田野 啓太（健体3）	2023年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 66kg級 準優勝 第26回世界ジュニア柔道選手権大会 66kg級 3位・団体戦 優勝 2023年フランスジュニア国際大会 66kg級 優勝
	中村 俊太（健体3）	2023年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 90kg級 準優勝
	田中 祥（経営4）	令和5年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 男子60kg級 3位
	柳館 憲吾（法3）	東都大学野球春季1部リーグ戦 首位打者賞・ベストナイン（三塁手）
	武内 夏暉（健体4）	東都大学野球秋季1部リーグ戦 最優秀防率賞・ベストナイン（投手）
	青木 瑠郁（健体2）	第39回U20日本陸上競技選手権大会 男子5000m 優勝
	野中 恒亨（健体1）	第39回U20日本陸上競技選手権大会 男子5000m 3位
	牧野 陽菜（中文1）	第1回世界ろう者ユース卓球選手権大会 女子ダブルス 銀メダル・女子シングルス ベスト8・混合ダブルス ベスト8
	最上 奏羽（法4）	国家公務員採用総合職試験合格 消費者庁内定
	島山 湧気（日文3）	第47回全国学生書写書道展 文部科学大臣賞
上野 葉奈（史4）	公認会計士試験合格	
真家 拓海（経4）	公認会計士試験合格	
平林 清澄（経営3）	学長特別賞に記載	

### 「国学院大学学報」 購読のご案内

#### 本学の機関紙を 定期購読してみませんか？

「国学院大学学報」は、本学の学生・院友・教職員の活躍や、本学のニュースをお届けする機関紙（年11回発行、8月は休刊）です。年間購読料は500円（税込み・送料含む）。

また、感想などもはがき・封書・FAX・Eメールで随時募集しております（今月号アンケートは4面）。卒業を迎える皆さままで、購読ご希望の方は、二次元コードからお申し込みいただくか、広報課までご連絡ください。

#### お問い合わせ先

国学院大学総合企画部広報課  
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28  
【電話】 03・5466・0130（直通）  
【FAX】 03・5466・0528  
【メール】 kouho@kokugakuin.ac.jp  
【HP】 https://www.kokugakuin.ac.jp/

